

令和6年度 自己評価結果報告書

NO.1

幼保連携型認定こども園 日向南こども園

令和 7年3月31日

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する→どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価(人数)				意見・改善案
		A	B	C	D	
教育・保育理念	① 理念や基本方針を具現化して職員に周知されているか	4	3	1	0	・「子どもの人権」という観点を持って保育・教育を行うことを当たり前にする
	② 理念や基本方針を具現化して園や地域の特色を生かし、保護者に周知されているか	3	2	3	0	
	③ 理念や基本方針に基づいた教育・保育が行われているか	4	3	1	0	
	④ 一人一人の子どもの人格を尊重した教育・保育について職員が共通の理解をもっているか	4	3	1	0	
	⑤ 年間教育・保育目標に基づいてクラス別の特色を生かしているか	4	4	0	0	
教育保育の計画	① 社会情勢や子どもの実態、地域性などを考慮し、必要に応じて教育・保育課程の見直しを行っているか	5	1	2	0	・ドキュメンテーションを作成することでより10の姿を意識することができる ・休日などに外で遊ぶことが減っている中、園での運動遊びの時間や行事は貴重である
	② 指導計画は乳幼児の心身の発達を踏まえ、長期的な視野に立ち、5領域・10の姿に基づいた活動や生活が展開できるように配慮し作成されているか	2	5	1	0	
	③ 子どもの体験が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか	3	5	0	0	
子どもの発達援助	① 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間で共有されているか	2	5	1	0	・職員間での報連相を大切にする ・子ども一人一人に向き合い思いを知ろうとする姿勢を大事にする ・無理強いしない個別の支援の仕方を考え職員間で共通理解することが必要 ・子ども主体についてもっと深く学んでいきたい ・発達について研修の他にも本を読むなどして積極的に学びたい ・取り組み機会の多い遊びについてはそれ用のコーナーなどがあるとよい
	② 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるように留意しているか	3	5	0	0	
	③ 子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境が整備されているか	3	4	1	0	
	④ 子どもの一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助を行う体制に努めているか	3	4	1	0	
	⑤ 健康安全や発達の促進を十分に図るため、日々の環境整備に留意しているか	5	2	1	0	
	⑥ 子どもに相應しい、食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	5	2	1	0	
	⑦ 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	4	4	0	0	
	⑧ 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、体験を積み重ねていけるよう計画を立て実施しているか	3	4	1	0	
	⑨ 子ども自身が自分を肯定する気持ちが育まれていよう、信頼関係を築く援助に取り組んでいるか	6	1	1	0	
	⑩ 保護者の生活形態を反映し、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた配慮に留意しているか	5	1	2	0	
	⑪ 個別の支援や関わりのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境を整備し、内容や方法に配慮しているか	3	5	0	0	
	⑫ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者の相談に留意して行っているか	4	2	1	0	

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
保護者に対する支援助	① 子どもの発達や教育・保育などについて様々な場を設け、保護者との共通理解に努めているか	2	5	1	0	・積極的に対話することの大切さを感じる
	② 虐待に対応できる園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努め、通知、報告義務を行っているか	5	3	0	0	
	③ 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	3	4	1	0	
教育・保育を支える組織的基盤	① 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、衛生面や職員の健康管理に対応する専門職員の資質向上に努めているか	6	2	0	0	・研修を受けることで新たに知ったり、再確認したりすることができ「質の向上」につながっている ・急な体調不良の時などに子ども達が安心してすごせる部屋があるとよい ・今年度は避難について見直す機会も多くより緊張感をもって訓練することができた ・保護者に見てもらおう、読んでもらう工夫をする ・口頭以外に連絡帳での相談も多く、大切な相談の場となっている
	② 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し適切な対応や体制を整備しているか	5	3	0	0	
	③ 避難訓練・安全点検・不審者対策訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応を実施できるように整備しているか	5	3	0	0	
	④ 地震などの自然災害に対する防災訓練・防災対策を行い、危機管理に努めているか	5	3	0	0	
	⑤ 園長がリーダーシップを発揮し、職員が教育・保育の内容の充実と質の向上が図れるよう努め導いているか	6	2	0	0	
	⑥ 研修等、教育・保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを計画的に実施しているか	4	4	0	0	
	⑦ 教育・保育計画が職員に周知されているか	3	4	1	0	
	⑧ 教育・保育計画が保護者に周知されているか	1	5	2	0	
	⑨ 守秘義務の遵守が全職員に周知され、誓約書署名の下に守るように指導しているか	6	1	1	0	
	⑩ 個人情報適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	4	4	0	0	
	⑪ 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	4	4	0	0	
	⑫ 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	2	6	0	0	
	⑬ 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られるよう努めているか	5	3	0	0	
	⑭ 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実行に努めているか	3	4	1	0	

施設長評価

- ・全体的に自身への評価が上がっており、専門職であるという自信につながっているのではないかと思います。
- ・「職員間での共有」「保護者との共通理解」「保護者への周知」など情報の共有については内容によってどこまで開示するかを見極めながら、共有しやすい手段を考えていきたい。
- ・保護者向けの講演会など催し、家庭と園が共通理解しながら一体となって子育てできる環境作りに努めたい。
- ・子どもにとって遊びを継続しやすく、保育者にとって子どもへ場を提供しやすい環境づくりをしていきたい。
- ・今後も様々な場面を想定したより現実的な避難訓練を行い危機管理に努めたい。
- ・10の姿に照らし合わせながらドキュメンテーションを作成することで、遊びが学びにつながることを保護者にも伝えやすくなった。また保育者も子どもの思いや友達との関係性に気づいたり、自身の保育・教育活動の振り返りにも役立っている。今後もより内容の充実したものを作成できるよう研鑽を積んでいきたい。
- ・保護者が安心して相談できる場、関係づくりを今後も大切にしていきたい。